

# 令和4年度社北小学校スクールプラン

## 社北小の姿 (R3 学校評価から)

強み	弱み
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 学校生活の楽しさ</li> <li>・ 授業の分かりやすさ</li> <li>・ 体験的な学習</li> <li>・ 道徳の授業</li> <li>・ 個を大切にした指導</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ いじめをとめる</li> <li>・ 読書への関心</li> <li>・ 教育相談のしやすさ</li> <li>・ 生活習慣 ・ 挨拶</li> <li>・ 将来の夢</li> </ul>

## 福井市学校教育目標

郷土福井に誇りを持ち、たくましく生きる子どもの育成

**学校教育方針**  
 学びをつなぐ・未来につなげる  
 ～「つながる」を大切にしたい学校づくり～

**社中学校区教育**  
 地域と“わ”で育てる思いやりの心  
 ー和・環・話ー

**合言葉**  
 「き・た」 くなる社北 「き・た」 いのある社北  
 来 た 期 待

**【めざす児童像】**  
 1. 自ら考える子  
 2. 思いやりのある子  
 3. たくましい子

**【学校教育目標】**  
 未来に生きる子の育成

わかる授業づくり

- ・ 多様な学びの形態を設定し、表現する場の工夫
- ・ タブレット等のICT機器を活用し魅力ある授業づくり
- ・ 教科担任制による丁寧な指導
- ・ 家庭学習の工夫と家庭と連携した習慣化
- ・ 学校司書との連携を図り、読書習慣の定着を図る
- ・ with コロナに対応できるオンライン学習

「心づくり・体づくり」を礎として、「分かる授業づくり」を推進し、子どもの「居場所づくり・絆づくり」につなげる

居場所づくり・絆づくり

- ・ 一人一人の状況や特性に応じた指導、支援に努める
- ・ お互いのよさを認め合い、思いやりを育てる学級づくり
- ・ 学級・学年及び委員会などの活動を通して、自己有用感を育む
- ・ いじめや人権侵害に関するアンケートを定期的実施し、早期発見・解決に努める
- ・ 6年生を軸とした縦割り班、リーダーの育成

<研究主題>  
 主体的に学び、考えを深める子の育成  
 ーかわりながら学ぶ楽しさを  
 実感できる授業づくりー

地域連携

- ・ 社北の財 (人・もの・自然) を活用
- ・ HP等を活用した情報発信
- ・ 園との交流による学びと育ちの連動
- ・ 中学校区での生徒指導の連携

<業務改善の取組>

- ・ 連絡の簡素化 (Fenet 会議室の活用)
- ・ ノー残業デーの遵守
- ・ 教材や資料の共有化
- ・ 校内行事練習の簡素化
- ・ 会議のペーパーレス化
- ・ 出退勤システムの活用
- ・ オンラインによるアンケート集約

心づくり・体づくり

- ・ 自他の違いやよさに気づき、関わりを大切にする人権教育の推進
- ・ 規則正しい生活習慣の育成
- ・ 特別の教科「道徳」を生かした道徳教育の推進
- ・ 夢や目標を語り合う場の工夫
- ・ 挨拶運動や無言清掃に継続的に取り組む
- ・ 栄養教諭、担任等が連携した食育推進
- ・ 体育的な行事や活動に目標を持って取り組ませる
- ・ 外遊びの奨励

**成果指標**

①「学校が楽しい」	93%
②「郷土福井を大切にしたい」	85%
③将来の夢や目指す目標を持っている	90%
④授業に主体的に取り組む	93%
⑤いじめをとめようとする	95%
⑥みんなで何かをするのは楽しい	93%